

氏名	櫻井 光行
学位の種類	博士（経営管理）
学位記番号	博甲第八号
学位授与年月日	平成 30 年 3 月 22 日
学位授与の要件	嘉悦大学学位規程第 6 条
学位論文名	ライフ・ストーリー・インタビューによるブランド形成要因の探索 ーアイデンティティ形成に関わるブランド体験ー
論文審査委員	主査教授 上原 聡 副査教授 嶋口 充輝 副査教授 余田 拓郎（外部審査員）

論文審査の結果の要旨

本研究では、ブランド形成には製品の象徴的・情緒的価値につながる体験が重要であるとの考えから、象徴的・情緒的価値を構成するブランド・スキーマと自己スキーマの結びつきを強化する体験を検証することが研究目的とされる。研究の方法論として、ライフ・ストーリー・インタビューを用い、体験時期・体験種類・体験の関与者（準拠集団）・個人体験と社会との関係という視点からその分析と考察が行われている。

結論的部分として、ブランド経験を通じた記憶の蓄積・構造化において、アイデンティティ形成に関わる体験が価値の高いブランド形成に大きく影響することが示される。ブランド・スキーマと自己スキーマの結びつきが社会的・個人的アイデンティティの双方から派生し、企業による個人的経験への有効なコミットの重要性が示唆される。

本研究は、ブランド形成に関して、広範なブランド論の文献レビューと長時間にわたるライフ・ストーリー・インタビュー調査という定性的な手法を用い、ブランド・スキーマと自己スキーマの結びつきと社会的・個人的アイデンティティの相互性を仮説として提示した点は評価できる。また、ライフ・ストーリー・インタビューによりブランド形成を模索した研究はあまり散見されず、その意味でも本研究は意義あるものとする。

ただし、インタビューの手続き法や論理展開において稚拙な部分も若干露呈される。

総じて以上、これらを総合的に踏まえ、審査結果としては合格に値するものと判断する。